



防犯教室～「いかのおすし」の確認

7月4日(木)、防犯教室を実施しました。

前半は、学校に不審者が侵入したことを想定し、自分の身の安全を守ること、そして、不審者から逃れ、安全な場所に避難することを訓練しました。各教室では、ランドセルを胸に当てたり、いすや机でガードを築いたりして、自分の身を守る様子が見られました。その後、体育館に速やかに避難しました。

後半は、福島警察署の金子様と上野様から、登下校の道路や公園、スーパー等で不審者に出会ったときの対応の仕方についてお話をしていただきました。

「いかのおすし」の確認もありました。

(・ついていかない・車に乗らない・大声を出す・すぐ逃げる・すぐに知らせる)

また、普段身に付けている防犯ブザーについては、電池切れを確認するために1ヶ月に1回音を鳴らしてみることも必要なことなど指導を受けました。

今回の防犯教室を通して、事故や事件に対する危険を予測するとともに、安全を確認し正しい判断のもとに行動できる能力や態度を養うことができました。



不審者役の上野様に声をかけられても、しっかり対応できた4年の……くん。不審な誘いには絶対に乗らない!

不審者がもし学校に侵入してきたときは、自分の身の安全を守ることが大切!ランドセルで体をガードする1年生。



福島警察署の金子様から不審者に出会ったときの対応の仕方について、具体的に教えていただきました。不審者を見た目で判断するのは危険!



体育館で福島警察署の金子様と上野様からお話を聞く子どもたち